

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化した場合や終末期の対応に関して	事業所としての指針を明文化し職員への周知と家族様への理解を得る。	家族様および協力医療機関の協力を得ながら、事業所として対応できる範囲や入居しながら受けられる医療の範囲等を具体的に示し終末期等への共通理解をもてるようにする。	12ヶ月
2	35	災害対策に関して	火災に関しては、全職員が消防機器の扱いと手順を習得し火災時に対応できる力をつける。	年間計画としての四回の消防訓練に加え、月に一度定期的に開催しているフロア会議において手順確認を行っていく。	12ヶ月
3	13	職員を育てる取組に関して	内部・外部研修を充実させ、ひとりひとりの介護力の向上と資格取得者の拡大を図る。	外部研修への参加機会を確保し参加者からの伝達研修の機会を必ず持つ。内部研修の在り方を見直し研修内容が実効性をもてるようひとつのテーマに双方向で理解を深めていく方法に改善する。無資格の職員に対し資格取得を推奨していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。